

納入事例

BIG CAT 様

大阪有数の規模を誇る心斎橋 BIG CAT 様。年 300 回以上稼働している老舗ライブハウスに、CODA AUDIO のラインアレイシステム “AiRAY” が納入されました。メインモジュールの AiRAY のほか、センサーコントロールド・サブウーファー “SCV-F” と ベースエクステンションの “SC2-F” までもが備わった重厚なシステム。洋の東西を問わず、インディーズから有名アーティストまで、多彩なステージを盛り上げます。

運用開始：2017年2月



▲ ホールの左右に CODA AUDIO のラインアレイシステムが吊られている。

3-Way フルレンジ・ラインアレイモジュール “AiRAY”、センサーコントロールド・サブウーファー “SCV-F”、センサーコントロールド・ベースエクステンション “SC2-F”

「AiRAY のシステムにして余裕のあるサウンドになった」と語ってくれたのは、長年 PA エンジニアを務めるナックルポート株式会社の小川孝さん。「このシステムだったら、倍ほどのスペースにも対応できるでしょう。口径が大きなユニットが多く、AiRAY は 12 インチダブル。エリアもきれいに出ているし、ローミッドから下にすごく余裕がある。ユニットがしっかりしているから歪まないしね。サイズ感も良くて、サブもまたまだけどピタリとスペースにはまって（笑）。15 インチダブルのベースエクステンション “SC2-F” は、なくても完結するシステムだけど、足すとベースの音が全然違う。よくできたもの。」と感心しきり。音楽はベースが大事！と、ベースの音が重要なファクターと考える小川さんに、SC2-F を加えて得られたシステムの出音を高く評価していただきました。

導入のきっかけとなったのが、モニター “CUE TWO”。「一目ぼれして 4-5 年前に購入した」という CUE TWO は、同軸 3-Way で高出力。リスニングエリアを選ばず、指向性の範囲内ならどこにいても同じ音を出力します。小川さんの理想と見事に一致した CUE TWO を使っているうちに、CODA AUDIO への信頼度が高まっていったそうです。本採用前には数社のシステムを試されたそうですが、「CODA AUDIO のシステムが一番だった。」と話してくださいました。また、コンソールの AES から LINET MASTER でネットワーク変換して LINUS アンプへ送信するシステム構築も簡潔で、コントロールする LINUS LIVE ソフトウェアも使いやすいと、高評価でした。



▲ 同軸 3-Way モニタースピーカー “CUE TWO”

主要な納入機材

機材	ブランド名	製品名
メインスピーカーシステム	CODA AUDIO	AiRAY、SCV-F、SC2-F
インフィルスピーカー	CODA AUDIO	G712
モニタースピーカーシステム	CODA AUDIO	CUE TWO
LINUS システム (スピーカーマネジメントおよび高品位デジタル信号伝送システム)	CODA AUDIO	LINUS RACK 40T、LINUS RACK 20T、LINET MASTER

▶ BIG CAT

〒542-0086

大阪市中央区西心斎橋 1-6-14 BIGSTEP4F

<http://www.arm-live.com/bigcat/>



PA エンジニアを務めるナックルポート株式会社の小川孝さん

●お問い合わせ先

ヒビノ株式会社 ヒビノプロオーディオセールス Div.
ヒビノインターサウンド株式会社

TEL : 03-5783-3110
TEL : 03-5783-3880

HIBINO

hibino group